

親子聖書日課

NO.1571 2018.11/4-10 名前

[日]祝福にあずかるか、呪われるかは、はっきりしています。どんなに御言葉を聞いても、聞き従わなければ、呪われるのです。それは「悪い行いを重ねて、主を捨てて」ことです。都合が悪くても、不可能に見えても、御言葉に聞き従いましょう。

[月]神から全てのものが豊かに与えられながら、文句ばかり言う人はいませんか。そんな人は「全てに事欠くようになる」不幸な人です。どんな時も、主によって豊かにされているのですから、「心からの喜びと幸せに溢れて」主に従いましょう。

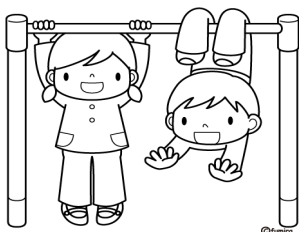
[火]契約の達成により、内容を深く知り、自分が十分に果たしてきたか反省させられます。ここでも契約更新に当たって、今まで以上に契約を大切に守ることが勧められました。バプテスマ記念日ごとに、献身を新たに、感謝献金を捧げましょう。

[水]御言葉に聞き従うことは難しくありません。主が私達の心を動かして御言葉を行う力を与えて下さいます。毎日「生と死、祝福と呪い」が目の前に置かれていますから、心を尽くし、魂を尽くして、御言葉に従いましょう。「運命は回復」します。

[木]モーセの後を継いで民の指導者になったヨシュアは、自分にはできるだろうかと恐れしました。しかし、心配無用です。主が先立たれ、主が共におられますから、見放されず、見捨てられません。主により頼む指導者こそ、よい成果を得られます。

[金]歌は文章より覚えやすく、心に残ります。賛美によって、どれほど慰められ、励まされるでしょう。主を賛美することによって、主の救いを証しできます。礼拝だけではなく、家庭でも、学校でも、職場でも、どこでも、主の深い愛を賛美し続けましょう。

[土]モーセの最後の歌は、聖書の中でも最も高貴な歌と言われます。主は私達を「ご自分の瞳」のように守られます。小さな瞳を守るために、まつ毛と涙腺があるように、神は祈りのブラインド、御言葉のシャワーで守って、霊の目を与えて下さいます。



	聖書	問題	答え
日	申命記 28:15-46	主の御声に聞き従わなければ、何がことごとくあなたに臨みますか。	
月	28:47-68	豊かでありながら、事欠くようになるのは、心からどうしないからですか	
火	28:69- 29:28	契約の言葉を忠実に守るなら、あなた達のこととはどうなりますか。	
水	30:1-20	御声に聞き従うならば、主はあなたの運命をどうされますか。	
木	31:1-13	主はあなたをどうすることも、どうされることもありませんか。	
金	31:14-29	災いと苦難に襲われる時、何が民に対する証言となりますか。	
土	31:30- 32:27	主はご自分の何のよう に守って下さいますか	
	感想と祈りの課題		